

生涯学習

No.575

かおり高い 文化のまち

発行 下諏訪町
教育委員会
編集 生涯学習
編集委員会

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40
(下諏訪総合文化センター内)
☎ 0266-27-1111(内線718)
FAX 0266-28-0131
Eメール syougai@town.
shimosuwa.lg.jp

2022.4 生涯学習 10

新たななる希望を胸に

教育長 松崎 泉
まつざき いずみ



◆ 地域で育つ子どもたち

町内の回覧板に1月8日、注連飾りを子どもたちが集め、どんど焼き会場に運ぶ旨、通知がありました。昨年度は町内会役員のみで寂しく正月行事を行ったことを思い出し『今年子どもたち参加のもとに賑やかにできるんだ』と、嬉しく思いました。勢いよく燃える炎の中で、無病息災を願い天をにらむ福達磨のはじける音、繭玉の焼ける匂い、それを頬張る子どもたちの笑顔が目に見えます。当日、玄関

前に置いた縁起物を持って行ってくれた町内子ども会の皆さんありがとうございました。

翌日は文化センターで成人式があり、会場には行かれませんでした。子どもたちの元気な声が溢れ、大盛況のあすなろ公園のどんど焼きの様子を見て、地域コミュニティの絆と温かさを感じました。「御柱勉強会」「下諏訪宿歴史探訪」「町の史跡巡り」「地域行事」等、未来へつなぐ歴史文化伝承に関わる分館活動など、地域で子どもを育てる取組を今後ともよろしく、お願いいたします。



◆ 第6波の影響を最小限に

穏やかにスタートした新年でしたが、1月中旬から、オミクロン株による第6波が全国、長野県、そして諏訪圏域を襲いました。

「年末年始明けは大丈夫かな」という心配が、現実となりました。感染経路が不明で感染力が強く、当町では子どもたちの感染があり、保健所や学校医の先生方の指導を受け、学校と教育委員会との相談から学級閉鎖や臨時休校の措置を取り対応してまいりました。保育園も含め状況を注視し感染拡大を最小限にすることを目指します。

◆ 新年度の教育に向けて

保育園、学校では、コロナ禍の2年間の反省や課題を含め、学校行事などの精選を図りながら年間計画を作成しました。特に、将来の夢や希望に向けた学習、観光・産業の発展等地域の活性

化に繋がる学習など、子どもたちの体験や経験を豊富にし、主体的対話的で深い学びを大切に前向きに進めてまいります。状況に応じて変更が生じても落ち着いて判断・対応し「コロナと共に」「コロナが終息したら」を見通した学校教育のあり方を考え続けたいと思います。

◆ 思いやり支え合い認め合う町に

子どもたち、保護者及び地域の皆様に感謝したいことは、いつ誰が感染しても不思議でない現況の中で「思いやり」「支え合い」を基盤とし、皆でこの時期を乗り切っていこうと、ご理解ご協力をいただいていることです。明るい挨拶が交わり合える町、お互いの良さや頑張りを認め合える町として、一日一日を大切に生きていこうとする気持ちを共有し、新たななる希望を胸に新年度の確かな一歩を踏み出しましょう。

春から始まる新生活への思い



清水町 熊谷くまがい 裕尚ひろひさ

年養っていただいたことも含め両親、家族には本当に感謝をしています。

昨年の春、大学を卒業した私は自分の希望した職業の試験に落ちてしまい、今年1年もう一度挑戦するために勉強をして参りました。その結果もあって私は4月から自分の希望した職業、警察官として社会に貢献できることとなりました。私は自分にとってやりがいや、なりた職業を選ぶことを重要視しているため、両親にもう1年だけ挑戦させて欲しいとお願いし、了承を得て1年間協力していただき、無事に試験に合格をすることができました。大学に行かせていただいたことも、もう1

4月から社会人となるのですが、不安と期待で複雑な感情です。まず、警察学校に入校するのですが、そこでは今までのような生活はできず、様々なことが制限され、過酷な日々が待っています。体力面では体作りのため鍛錬を行い、武術なども身につけます。精神面ではこれらの厳しい訓練などに耐えるだけの精神を鍛えなければなりません。

しかし、これは立派な警察官になるために必要不可欠です。また、一緒に警察官を目指す警察学校の仲間と同じ日々を送り、時間を共有するため辛さも分かち合うことができ、励みになる

と思います。自分にとってもこれまで育ててくれた両親にとっても、誇りになれるよう努力をしたいと考えています。自分のなりたい警察官像としては、優しく強い、県民を安心させる、また頼りがいのある警察官を目指したいと考えております。共に目指す警察学校の仲間と切磋琢磨し、お互いを高め合い良き警察官になれるよう努めたいと思います。

今、4月から私が社会人になるという実感がわきません。今まで学生という身分もありほとんどのことは両親に任せていましたが、社会人になったらそうはいかないと考えると今よりずっと大変になることはもちろん、自分の行動の責任も違ってくると思います。新たな門出で期待はありますが、やはりその分、知らない世界へ踏み込むわけなので多少怖さもあります。社会人としてうまく仕事をしていけるか、貢献することや心が折れてしまわないかなどの心配

があります。就職した友人に話を聞いても、やはり仕事は大変だとか、転職を考えている人もいます。もちろん楽な仕事はありませんし、仕事を楽しいと感じる人は少ないと思います。しかし、自分の選んだ職業なので、簡単に決断をしないように心がけたいと思っています。

私にはこれから始まるこれまでもとは全く違う生活が待っています。今までのように思い通りにいかないことも多くあり、辛い経験も増えていくと思います。しかし、そのようなことに負わずに精一杯、精進し社会に貢献できる人間になりたいと思います。そして、今まで支えてくれた家族や友人に恩返しをしたいと思います。



「元気いっぱい！笑顔いっぱい！！ あふれる学校」を目指して



下諏訪南小学校

前島 まえしま 虎之介 とらのすけ



私は、令和4年度南小学校児童会長に立候補し、選ばれました。児童会長として目指したい学校は「元気いっぱい！笑顔いっぱい！！あふれる学校」です。選挙活動でもこの目標をかかげて活動してきました。選挙活動を通じて、学校みんなにこの想いがとどいたのかなと思います。

「元気いっぱい！笑顔いっぱい！！あふれる学校」にするためには、まずは心から大きな声であいさつすることが大切だと思います。はずかしいかもしれませんが、学校みんなが大きな声であいさつができれば、自然と笑顔になれると思います。児童や先生、学校みんなであいさつ運動をして「笑顔いっぱい！！」にしたいです。

南小の合言葉は「何でもすき・みんな大すき・ナイストライ！」です。この気持ちを大事にして、児童と先生と一緒に、いろいろなことに「元気いっぱい！！」でトライしてみたいです。

6年生として、勉強への取り組み方についても成長したいです。これまでは、自分が分からない問題があると、すぐに友達に聞いてしまっていました。さらに勉強がむずかしくなる中でも、先生の説明をよく聞き、自分でじっくり考え、自分で調べられるようにしていきたいです。

児童会長として「元気いっぱい！笑顔いっぱい！！あふれる学校」をみんなで作ることと、勉強への取り組み方を大切にすることを意識して、小学校最高学年として、下級生の見本となるようにがんばっていききたいです。

明るく楽しい学校に



下諏訪北小学校

篠原 しのはら 大和 やまと



ぼくは、児童会長として北小学校のみんなが笑顔で学校に行きたくなるような明るく楽しい学校にしたいと思っています。そのために、次の三つのことを実現させたいと思っています。

一つ目は、あいさつです。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」の他に「ありがとう」「ごめんね」「お願いします」「失礼します」など生活で使うあいさつもしっかり言える学校になると、友だちや地域の方々との関係がもっと良くなると思います。昨年も北の子委員の皆さん中心にあいさつ運動をしていただきましたが、それも引き継ぎつつ、もっとあいさつ運動を盛り上げるために、昇降口前でもあいさつ運動を行うなど工夫していきたいと考えています。そして気持ちの良い「あいさつシャワー」をお互いにかけて合いたいと思っています。

二つ目は、お昼の放送です。今はコロナの影響で静かに食べないといけません。その時間を楽しく過ごすためにお昼の放送でリクエストとは、お悩み相談や学校で楽しかったことなど北小ポストに入れてもらい、役員の6年生が発表していくものです。

三つ目は、全校でできる大縄大会など縦割りの運動イベントを開いて、1年生から6年生まで交流できるように考えたいです。その練習を通してクラスや姉妹学級の協力する気持ちを育て、みんながより仲良くなれるようにしていきたいです。

以上三つのことを実現していきたいです。合言葉は「北小学校元気百倍」です。

4月、それぞれのステージへ

一歩踏み出す



下諏訪中学校

笠原 かさはら
朗杜 あきと



私はこの1年、「一歩踏み出す」ことを心がけていきました。

これまで、周囲の顔色をうかがったり、恥ずかしくて行動できなかったりする場面がたくさんありました。以前と比べれば行動に移せていると思いますが、それでもまだ、踏みとどまってしまふときがあります。

その場の雰囲気に合わせてすることも大事だと思います。しかし、自分が「大切だ、やってみよう」と思ったことは行動に移していきたいと思います。

今年度下中校友会では、「一人ひとりがリーダー」をテーマに活動していきます。これは、物事を他人事と思わず、行動に移していこうという意味を込めています。まさに、「一歩踏み出す」ということだと思います。

すべてにおいてではありませんが、自分自身のためにも周りのためにも自分から行動をしていけるように頑張ります。

そして、最上級生として、自分がこれまでみてきた先輩たちの姿を後輩たちに背中で見せることができるように、中学校3年間をしめくくる年として、おもしろく、メリハリのついた楽しい中学校生活になるように生活していきたいです。

今年度の抱負



下諏訪社中学校

高木 たかぎ
心路 こころ



私は今年度、1・2年生で学んできたことを生かし、何事にも全力で取り組み、充実した年にしたいと思います。そのために力を入れて頑張ることが、二つあります。

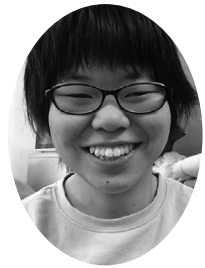
一つ目は勉強です。今年度は受験生になり、テストの回数、家庭学習の時間が増え、大変になると思いますが、勉強不足でテスト前に困ることがないように、毎日の取り組みを大切に、効率よく勉強に取り組めるようにしたいと思います。

二つ目は生徒会活動です。私は副会長になり、人前に立って話したり、意見を出したりすることが増えました。私は今まで、人前に立つと緊張してしまい、うまく話すことができませんでしたが、選挙を通して、人前に立って自分の意見を多くの人に伝えるということを体験し、話すことに少し慣れ、成長することができました。

これからは学校内での絆をより深めるといふことと、あいさつを広げるといふことにも力を入れていきたいです。絆を深めるために、全校で交流する時間を多くつくろうと思っていました。コロナ禍でそういった活動もできなくなっています。

昨年度学校を引っ張ってくださった先輩方は、コロナ禍で多くの行事が規模を縮小された中でも、全校のためにたくさん企画を考え、実行してくださいました。私たちも、全校が少しでも楽しめる、そして関わりあえるよう工夫し、企画を考えていきたいです。私たちの次を引き継ぐ2年生にも、新しく入学してくる1年生にもよい姿を見せられるよう、頑張っていきたいと思います。この二つのことを両立できるよう、毎日頑張って生活していきたいです。

高校3年生を迎えて



長野県花田養護学校

長谷部 はせべ
栞 しおり



私の高校生活2年間で一言で表すと「我慢」です。コロナウイルス感染症の影響で、信濃医療福祉センターでの入所生活と花田養護学校の高校生活、行事、交流活動が制限されました。しかし、このような生活の中でもたくさんの人に協力や励ましてもらい、授業、行事、交流を工夫して今できる方法で取り組むことができました。それは、リモートでの授業やボランティアの方、地元の高校生との交流、制作した商品の委託販売をしてもらうことです。授業では、外へ出る機会が無い中「生き方の授業」で、「一人でも外の世界に出てみよう」という体験をしました。学校から万治の石仏まで地図を見ながら車椅子で行くチャレンジです。でこぼこな道や斜めの道での車椅子操作は、とても大変でしたが、3回目のチャレンジで、万治の石仏まで行くことができました。困った時や、自分でできないときは周りの方に声をかけて助けを求めることの大切さを知ることができました。このようなチャレンジをしたことで、新たな発見や出会い、人とのつながりができたことは、今を生きていく力になるのだと思います。

私は、最後の高校生活を外の世界に出て、たくさん経験をしたんです。そのためにも、コロナを理由に我慢し諦めるのではなく、自分の考えを提案し、周りのみんなに相談して、協力し世界を広げていきたいです。

価値ある1年に



下諏訪向陽高校

深澤 ふかさわ
亮太 りょうた



高校へ入学してから2年が経ち、今年最後の年を迎えます。私はこの学校生活で、入学当初から新型コロナウイルスの影響により長期の休校やオンライン授業など、入学前に想像していた「普通の学校生活」とは全く違う予想外の学校生活を過ごしてきました。その中で、規模を縮小したりしながらも、向陽祭をはじめとした全校行事や、修学旅行を行うことができました。しかしその分、今までと違う面からも楽しさを感じられたと思います。

そして今年は3年生となり、進路へ向けて本格的に進んでいく年になります。そのためにまずは一日一日、一歩ずつ英語検定や模試などで、自分で目標を立てて少しずつ進路実現へ近づいていきたいと思っています。また3年生になって進路に向けた勉強などの様々な場面で行き詰まったり、壁にぶつかったりすることがあると思います。その中で自分から逃げず、自分と向き合うことで新しい一歩を踏み出す機会にしたいと思っています。そしていろいろなイレギュラーな高校生活ですが、残りの1年間を価値のある年にしたいと思います。

令和3年度 公民館学級紹介



もみの木・やまびこ学級 (高齢者学級・成人学級)

26名のみなさんと一緒に、チャンスボール、寄せ植え、料理などを楽しみました。最終回は、なつかしい方言のかかるたで盛り上がりました。

ほんじゃあまあ、また来年…

あすなろ学級 (乳幼児学級)

親子10組で全15回、コロナ禍でしたが、いちご狩り、七夕、クリスマス等、地域の遊び場や季節の行事を通して交流しました。



教育委員会からのお知らせ

早朝ラジオ体操を実施します!

日時 4月1日(金)から10月10日(月)まで
毎朝6時30分スタート

※実施期間については、会場ごとに異なる場合があります。

実施会場(9会場)

下諏訪北小学校校庭・春宮境内
子育てふれあいセンターぽけっと
下諏訪中学校校庭・あすなろ公園
下諏訪南小学校校庭・信金湖浜支店
津島神社境内・橋本政屋駐車場

ラジオ体操で健康な毎日を!
お気軽にご参加ください。



体育施設無料開放日のお知らせ

下諏訪町にお住まいの方は、下記の日程について、体育館・屋内運動場・総合運動場などの体育施設を無料でご利用いただけます。ぜひご活用ください。

- | | |
|------------|-------------|
| ① 4月29日(金) | ⑤ 10月 9日(日) |
| ② 5月 5日(木) | ⑥ 11月 3日(木) |
| ③ 6月26日(日) | ⑦ 1月 9日(月) |
| ④ 9月19日(月) | ⑧ 2月23日(木) |

★午前9時～午後5時まで、1人(1グループ)につき1時間使用可能
※大会等により、一部施設が利用できない場合がございます。
※冬期間(⑦～⑧)は、屋外施設閉鎖のため、屋内施設のみご利用いただけます。

お問い合わせ：スポーツ振興係(27-1455)

四月のこえ

春の雨はなにかもの悲しい。

この時期になるとふと、そう思う。

立春を過ぎると、朝日の光が強さを増し、肌を刺すような冷気も徐々に薄らいでいく。陽の長さや暖かな陽気を感じるようになると、ようやく春になると思う。

冬は決して嫌いではない。諏訪湖越しの富士山はきれいな見え、色数少ない風景は、他の季節にはない落ち着いた風情を見せてくれるから。

でも、やはり春は待ち遠しい。花々の開花で風景が色付いていき、桜が満開になると春の景色は最盛期を迎える。外へ出ることが億劫になっていた気持ち解放され、心も明るく外へ出てみようという気になる。

それなのに、なぜ春の雨をもの悲しいと感じるのか。それはたぶん、この地を離れて過ごすこととなったある雨の日に、ふと何とも言えない物寂しさを感じたことが影響しているからだと思う。

この地は、周囲を山々に抱かれていることで安心感を与えてくれる。眼前に広がる湖と空の広大さから広い度量を持つことを教えてくれる。四季折々の景色とともに。この地を離れてみて、故郷というものを感じた。雨はそれを改めて思い出させてくれるのかもしれない。

四月の別名「卯月」もまた、始まりを表すといえます。多くの方が新たな挑戦や、世界への冒険を始めようとしていることと思います。ちょっと感傷的になるかもしれませんが、勇気を持って一歩を踏み出しましょう。その先にある新たな発見のために。

(岩波 洋)